- 1				光11.口:	2013/	10/ 21	
		JX日鉱日石金属株式会社	_殿	整理No:	45F-1	0-007	
		協力工場	不良品連絡	格書		5 (8) 3 2	
(株)		再発防止のため対策を記入の上、指定回答日まで	ごに原本を	承 認	調査	担当	
鈴		提出して下さい。		de sitt			
木		指定回答日: 2013年10月	24日	駒津 2013/10/21	佐竹 2013/10/21	和田 2013/10/21	
記	仕様番号 PS0.64NT-52.8-A-LF(SN) 不良内容						
시	品	名 WIHコネクタ (025 L)	残数20,000ピン付近から 入トラブルが発生。確認				
	ロットNo 13.06.25.1.0048 ところ端子が湾曲している箇所を発見。				憲		
	連絡受理日 2013/10/17						
_	対象数量 4,600		26 ±n 🖸	の処置(数:	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
		1. 確認内容			の処直(数)	型 195 高C /	
		別紙参照		1# 9			
			9.				
		2. 発生原因	4. 流出原因				
協		別紙参照	別紙参照				
	*						
カ	是		9				
			, to the second				
I	正						
78	bn	3. 発生防止対策	5. 流出防止対策				
場	処	別紙参照	別紙参照				
記	置		1 =				
дь) [三.	Un Change List Asia List Chin	, a				
入			E				
		実施日: 年 月 日	実施日:	年	月 日		
		在庫品仕掛品の確認		回答日:	_	10月29日	
		在庫品 仕掛品		承認	調査	作成	
				富 13.10.29 周靖		石 73 10.29 本	
		標準類改訂 有・無()	承認	調査	確認者	
(株) 鈴木	確認	16 4HTV TA 1 11. (1/1 1/1 - 1/2 1/4)	为性有y2¥1件	黒岩 14.5.08	14.5. 8	14.5.8	
				映次	(A)		
	(株) 鈴木			Rev : A	SQM-1	0010-4	

Rev: A

株式会社鈴木 御中

WIHコネクタ025L端子変形に関する調査報告

2013年10月29日

日立事業所 めっき・加工製造部 品質保証課 富岡 靖夫 石本 誠

114 0%



報告内容

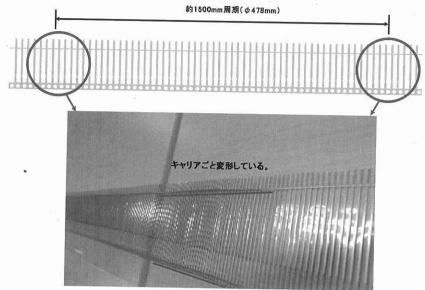
10月17日にご連絡頂きましたWIHコネクタ025L端子変形不具合につきまして、10月22日に返品頂いたリールの調査結果についてご報告させて頂きます。

- ・返却リールの調査
- ・発生原因の推測
- 発生メカニズム
- •発生源対策

2

返却リールの確認

返却いただきましたリールでの変形の発生状況につきまして確認いたしました。

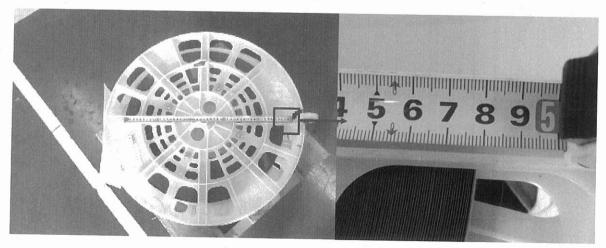


- ・変形は約1500mm周期(φ 478mm) で発生しておりました。
- ・変形はキャリアの部分から押し上げられるように変形しておりました。



発生原因の推測

約1500mm周期であることから、素材状態でのリール周期が考えられましたのでリール周期について確認いたしました。



当該製品は素材数量が70,000pinであり、同厚みの弊社受け製品で製品径を測定したところ外周が ϕ 478mmであり、当該変形の周期と一致いたしましたので当該変形は素材のリール巻きの段階で発生したものと推測いたしました。

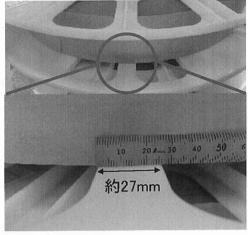


3

発生原因の推測

素材リールの状態でどのようにして発生したのかを変形端子の状態から推測いたしました。





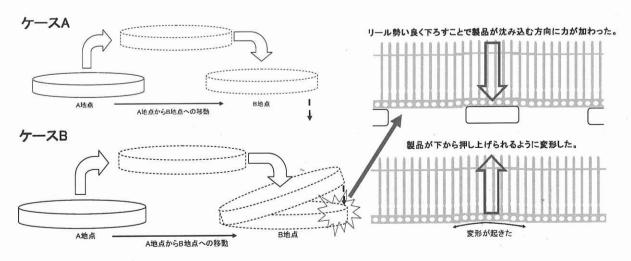
変形を起こしている範囲はおよそ33mm程度でありました。

変形の周期及び変形端子の幅から、当該変形は素材巻きリールの状態でリールの桟(上写真左)に接触した為に発生したものと推測いたします。



発生メカニズム

変形の起きたメカニズムにつきまして推測いたしました。



今回の変形はリールのハンドリングの際に通常ケースAの様に真直ぐ引き上げ、真直ぐリール全体が接地するように置くべきところを、ケースBの様に片側を接地した後にもう一方を勢い良く下ろした為に、衝撃が片側に強く加わり製品とリールの桟が接触し変形を起こしたものと推測いたします。



.

発生源対策

今回の変形は素材のハンドリング時に発生する可能性のある不具合でありました。

弊社工程内での素材及び製品のハンドリングは人の手で実施しており、 丁寧に扱うように教育は実施しております。

今回の発生に伴いまして、作業指示書を発行し、再度素材及び製品の ハンドリング時には丁寧に扱うように教育し、発生源対策とさせて頂きたいと思います。

何卒、ご理解の程よろしくお願いします。

